

# 3. 部位別《大腸》

2021年症例

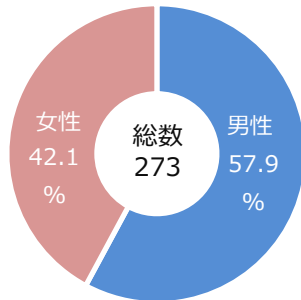
\* 分類方法：癌腫のみ（国立がん研究センター 院内がん登録全国集計 病期分類対象コードに準じています。）

\* 症例区分：「自施設初回治療開始」

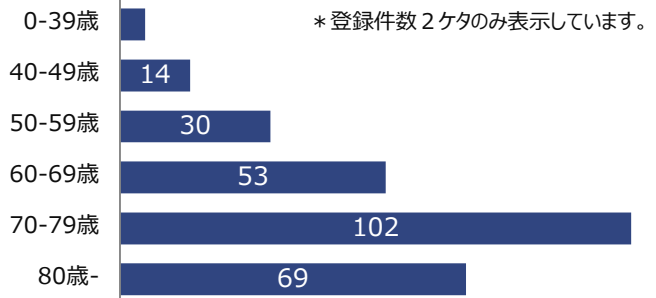
\* 岡山県：がん診療連携拠点病院等9施設 + 都道府県推薦病院4施設の計13施設を集計しています。

【出典】国立がん研究センターがん情報サービス「院内がん登録全国集計」, <https://jhcr-cs.ganjoho.jp/hbcrtables/>, (参照 2023-02-21)

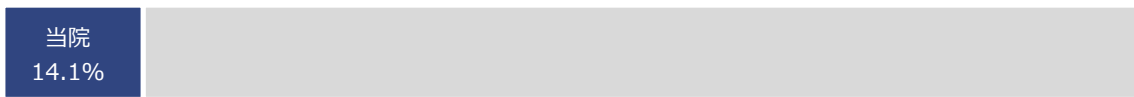
## 3-1. 男女比



## 3-2. 年齢別件数

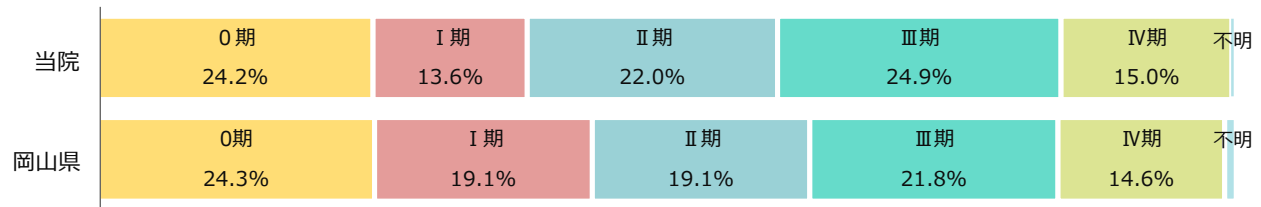


## 3-3. 岡山県施設別治療件数割合



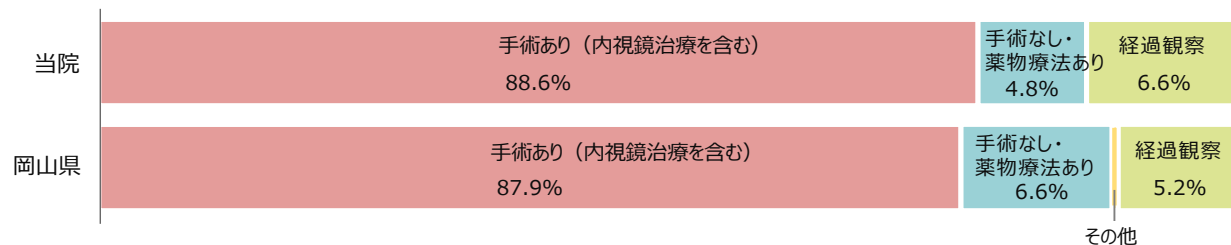
## 3-4. 総合ステージ割合（UICC第8版）

\* 手術で切除したがんの組織診断から判定した術後病理学的ステージを最優先したステージ。手術がなされない等の理由で判定できない症例は、画像診断等によって判定したステージを用いました。

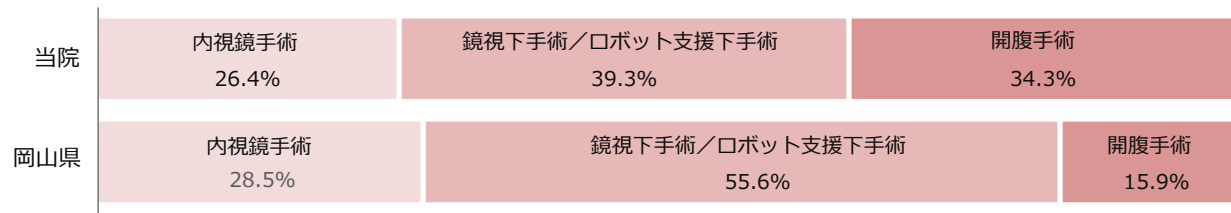


## 3-5. 治療別割合

\* 岡山済生会外来センター病院で行った薬物療法は含みません。



## 3-6. 手術内訳



手術後の生活の質を考慮し、臓器や神経を温存し機能をできる限り残すことも重視しています。開腹手術の多さにも、広範囲の切除が必要となる手術も受け入れていることが表れています。ストーマ(人工肛門)造設の手術後は、より早期に社会復帰できるよう皮膚・排泄ケア認定看護師がストーマケアの指導を行っています。